※ 社内回覧をお願い致します

日本出版クラブ・本づくり最前線セミナー 第4弾

本はまだまだ売れる！！ ― 2015年 出版業界はこうなる

本セミナーは、出版に関わる全ての人たちに向けて、時流に合った出版の企画・制作・編集・マーケティング・宣伝・販売の施策を探って行く、日本出版クラブが主催する「本づくり最前線セミナー」です。

第4回のセミナーでは、文化通信社の編集長として出版業界を取材し続けてきた星野渉さんをお招きし、出版界の現状と将来の可能性についてお話しいただきたいと思います。1997年から売上が減少に転じ、いままでのやり方がビジネスモデルとして通用しなくなった出版業界においても、元気な出版社にはいくつかの共通項があります。そのヒントとなるものを、長年培ってこられた記者としてのご経験から披露していただきます。

セミナーに引き続き、希望者には講師・受講者との情報交換も兼ねた軽食・飲物付の懇親会の場もご用意しています。この機会にぜひ多数のご参加をお待ち申し上げます。なお今回のセミナーには、**出版界への就職を志望する学生にも参加を呼びかけております。**予めご了承の程をお願い申し上げます。

―― 主な講義内容（予定） ――

1. 本が売れなくなっているのは、日本だけ？
2. 近い将来、取次の業態はこんな風に変っている
3. 書店で紙の本を売らない時代がやってくる
4. 本の売れ行きは、事前プロモーションのやり方でほぼ決まる
5. コンテンツは、さまざまな形に派生していく
   ― 電子化で広がる出版ビジネスと海外展開
6. 小さな出版社でもこうすれば活路が見出せる
   ―「鉄筆通信」に学ぶビジネスモデル
7. ドイツの出版界が元気なわけ
   ― トリノアライアンス
8. 変化する図書館と出版業界との関係　他
9. 質疑応答

※ 進行の都合により内容が変更される場合があります。

講師紹介：星野　渉（ほしの・わたる）氏（株式会社文化通信社 取締役編集長）

1964年東京都生まれ。1989年國學院大學卒。株式会社文化通信社取締役編集長、日本出版学会理事・事務局長、NPO法人本の学校副理事長、東洋大学非常勤講師。主な著書には共著で、『オンライン書店の可能性を探る―書籍流通はどう変わるか』(2001年 日本エディタースクール出版部)、『出版メディア入門』(2006年 日本評論社)、『読書と図書館』(2008年 青弓社)、『電子書籍と出版』(2010年 ポット出版)、『白書出版産業2010』(2010年 文化通信社)などがある。

開催要領

日　時 ／ 2015年3月31日（火）15時00分～17時00分（懇親会は17時00分～18時30分）

会　場 ／ 日本出版クラブ会館（都営大江戸線牛込神楽坂駅A2出口　徒歩2分）
東京都新宿区袋町6（地図：www.shuppan-club.jp　参照）

受講料 ／ 1名3,000円（税込・出版クラブ維持員社以外は5,000円）＜当日支払＞
（懇親会ご出席の方はプラス2,000円・出版クラブ維持員社以外はプラス3,000円）

申　込 ／ 申込書にご記入の上、FAXにてお申込ください（メールも可）。
日本出版クラブ事務局・セミナー係　　電話０３-３２６０-５２７１

セミナー申込書（切り取らずこのまま送信してください）　日本出版クラブ事務局・セミナー係 行

⇒　FAX　03-3267-6095　E-mail　zaidan@shuppan-club.jp

会社名			
申込者名		（部署：　　）	
電　話		E-mail	
参加者名	（講演会に　　名出席します）	（懇親会に　　名出席します）	